



2011年はマリー・キュリーのノーベル化学賞受賞100周年。
世界化学年 IYC (International Year of Chemistry)

キュリー夫人の☆クリスマスレクチャー

会場：東京理科大学 森戸記念館
「坊っちゃんとマドンナちゃんのことどもえほん館」絵本の部屋

2011年12月23日(祝)

共催：サイエンススタジオ・マリー & (社)電気化学会 協賛：東京理科大学

—事前申込制—

参加費 1家族 1,000円

(1家族、お子様保護者の人数に係わらず、1,000円)

※事前申込の上、当日会場受付でお支払い下さい。

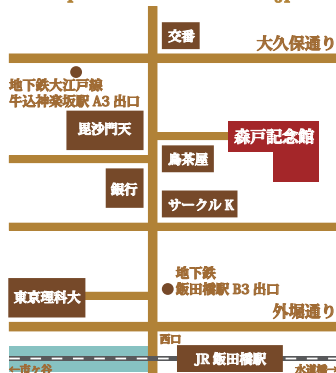
参加申込みは下記メールへ。

1911SSM@gmail.com

※申込時に参加者数とお子様の年齢を明記下さい。

※定員50名になり次第締め切ります。

SSM HP <http://www.max.hi-ho.ne.jp/min-kko/>



東京理科大学 森戸記念館1階

「坊っちゃんとマドンナちゃんのことどもえほん館」

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-2-2

TEL:03-5225-1033

JR 総武線 飯田橋駅西口 / 地下鉄 有楽町線、東西線、
南北線 飯田橋駅 B2a、B3 下車徒歩3分 毘沙門天向い

親子で楽しむ「キュリー夫人の理科教室」クリスマス版。
サイエンススタジオ・マリーと名物先生による、
レクチャー・バラエティをお届けします。
クリスマスをご家族で☆お楽しみください。

UN PROGRAMME ★

13:30 開場

14:00 開演

LEÇON1 講演 藤嶋 昭先生

15:00 LEÇON2 おはなし 大型絵本ミュージカル
かこ さとし先生

15:50 休憩

16:00 LEÇON3 紙芝居『はじめての科学』

サイエンススタジオ・マリー 吉祥 瑞枝先生

『祖国からみたマリー・キュリー』パネル紹介ツアー★

ポーランド大使館提供のパネルを会場に展示致します。

16:30 おしまい



キュリー夫人の☆クリスマスレクチャー

1903年、マリーとピエール・キュリーは「放射能の発見」でノーベル物理学賞をアンリー・ベクレルと共に受賞。マリーは女性初の受賞者で、ラジウムとポロニウムの新元素を発見、放射能という言葉の名付け親です。1911年にはノーベル化学賞を受賞しました。

『キュリー夫人の☆クリスマスレクチャー』は、サイエンススタジオ・マリーによる「キュリー夫人の理科教室」と学会を代表する名物先生による講演と楽しい理科実験教室を子どもたちにお届けします。



1867-1934



本日のレクチャーの講師のご紹介

LEÇON1 藤嶋 昭先生



子どもの時から
科学の目を育てましょう。



東京理科大学学長
東京大学特別荣誉教授
東京応化学技術振興財団理事長
日本化学会元会長
電気化学会元会長

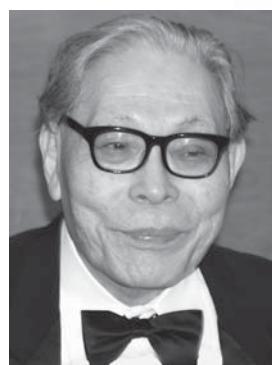
LEÇON3 サイエンススタジオ・マリー

サイエンススタジオ・マリーは「紙芝居」によるマリー・キュリーの紹介と、実験ショー「キュリー夫人の理科教室」を通じて子どもたちの科学するココロを育てます。

子どもとの対話を大切にした参加型の実験ショーで、マリー・キュリーの授業のノートに基づいた実験を現代化して紹介しています。

<http://www.max.hi-ho.ne.jp/min-kko/>

LEÇON2 かこさとし先生



子どもたちへのメッセージ

これからの未来をおしすすめて、
もっとよい世界にするため
科学や学問の身につけ
さかした意見をよく聞き、
考えをふかめて実行する
かしこみにみんななつてほしいと
願っています

そして自分のくせや体カに合った
やり方や練習法をみつけて、
自分できかえて、たくましくて
しなやかな能力とすこやかな心を
そなたの人になるよう努めて
ください

かこさとし



since 2003

2011年 キュリー夫人と世界化学年 (IYC)



国際連合総会はキュリー夫人のノーベル化学賞受賞から100年目の2011年を「世界化学年」(International Year of Chemistry: IYC2011)と決めました。2011年には1月から12月にわたり、世界各国が統一テーマ「Chemistry-our life, our future」というスローガンの下に化学の普及・啓蒙活動が展開しています。

IYC 記念ロゴマークは赤、橙、空色3枚のカレンダーが重なり、真ん中に白字のC、そして2011とChemistryによるデザインです。